

中学校編 各教科等の家庭学習の内容例

【国語】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己紹介スピーチの原稿作りや詩や短歌、俳句、物語などを創作する。 ○ 教科書教材の物語や説明文の感想文や要約文を作成する。
【社会】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地理や歴史について、教科書のこれから学習する内容を読み、疑問点について調べ、ノートにまとめる。 ○ 公民分野では新聞、テレビ等のニュースから気づいたことや疑問に思ったことをまとめる。
【数学】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既習である比例・反比例等の学習内容を復習するとともに、これからの学習に関連する内容について、既習内容を活用し、教科書を読み、例題を解いてみる。
【理科】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書をもとに家庭でできる調べ学習を行い、レポートにまとめる。
【音楽】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鑑賞の一つとして、自分のお気に入りの音楽について、その音楽の推薦文を書く。
【美術】	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○教科書に載っている題材の模写や、身近な人物や動植物などをスケッチする。
【保健体育】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書や副読本に出ている内容で、家庭でも安全に行うことができる運動を行ってみる。 (例：体を伸ばしたりほぐしたりする手軽な運動、リズムに乗って体を動かす運動、縄跳びなど用具を用いた運動、腕立て伏臥腕屈伸など力強い動きを高める運動 など)。 ○ オリンピック・パラリンピックを含め、スポーツの意義等について、教科書等を参考にワークシートに記入したり、レポートにまとめたりする。 ○ サッカーやバスケットボール、陸上競技など競技の概要（競技場について、ルールについてなど）教科書等を参考に調べ学習し、ノートやワークシートにまとめる。 ○ 保健については、「生活習慣と健康」についてなど、ワークシートに沿って、教科書等を使って、調べ学習を行う。
【技術家庭】	<p>(技術分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書を読んで、今後どのような技術を開発したらよいか考え、ノート等にまとめる。 ○ 「パソコン」など具体的なものを1つとりあげ、それがなぜ社会で広く活用されているのかについて自分なりに考えたり教科書等を用いながらノート等にまとめたりする。 ○ 「冷蔵庫」など家庭で活用されている、食器、家具、電気製品などを一つ選び、そこにどのような工夫がされているかについて教科書等を参考に考えたり、ノート等にまとめたりする。 <p>(家庭分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「快適な住空間の工夫」や「雑巾づくり」など「生活の課題と実践」として、食生活、衣生活、住生活、消費生活・環境等の中から自分でテーマを決め、計画、実践、評価、改善する家庭実践を行ったり、ノート等にまとめたりする。
【外国語】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の新出単語の意味を調べて単語帳にまとめ、繰り返し練習して暗記する。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の本文をノートに写し、和訳に挑戦する。 ○ ワークシートや教科書、中学校外国語教材「Bridge」（文部科学省作成）を活用して、英語の文章を読んだり、その内容理解のための問を解いたりする。
【道徳】	教科書や補助教材「私たちの道徳」等を読み、考えたことをノートやワークシートにまとめる。
【総合的な学習の時間】	○ 学校が示したテーマに沿って取り組んでいる課題で、調べ学習に取り組み、レポート等にまとめたりする。
【特別活動】	<ul style="list-style-type: none"> ○○ 自ら生活や学習の目標や計画を立て、節度ある生活を送り、自己管理を行うようにする。 ○ 家庭での役割について考え、「掃除」や「炊事」など自ら取り組むことを決めて実践する。

大阪府教育庁「新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業等に伴い学校に登校できない児童生徒の学習指導について」